

スマートフォンを活用した ITS サービス「すいすい太宰府ナビ」による交通円滑化に向けた検討

コンサルタント国内事業本部 福岡支店 技術第一部 渡部康祐、大阪支店 技術第一部 山口晋弘 他

○キーワード

ITS、TDM、パーク＆ライド、スマートフォン、スマートフォンアプリ、GPS

○概要

福岡県太宰府市には、太宰府天満宮をはじめとした九州有数の観光地があり、正月三が日で約 200 万人の参拝客が訪れる。そのため、年末年始を中心に、国道 3 号線をはじめとした周辺道路は混雑し、交通円滑化に向けた取組みが望まれている。そこで、スマートフォンの GPS 機能に着目したアプリを構築し、ユーザーがある一定のエリアに入ると乗り換えできる駅や駐車場の情報等を自動提供し、車利用の抑制を図る“九州初”の取組みを行った。

本稿では、年末年始を含む 2 カ月の実証運用の結果を紹介するとともに、今後の展望について報告する。

○技術ポイント

本業務で紹介する技術ポイントは以下のとおりである。

- ① スマートフォンの GPS 機能に着目したスマートフォンアプリを構築し、移動中における P&R 情報の自動受信を可能とした。
- ② 既存の GoogleMap アプリと連携したルート案内を可能とした。
- ③ P&R 利用者のみではなく、車のみの利用者に対し、民間プローブデータを活用した過去の所要時間情報を提供し、渋滞時間帯を避けた移動を呼びかけた。
- ④ アプリ利用者の軌跡は簡易に集計でき、GoogleMap 上で誰でも閲覧できるようにした。

なお、上記の仕組みは Android 版のみで構築しており、iOS 版には対応していない。

○図・表・写真等



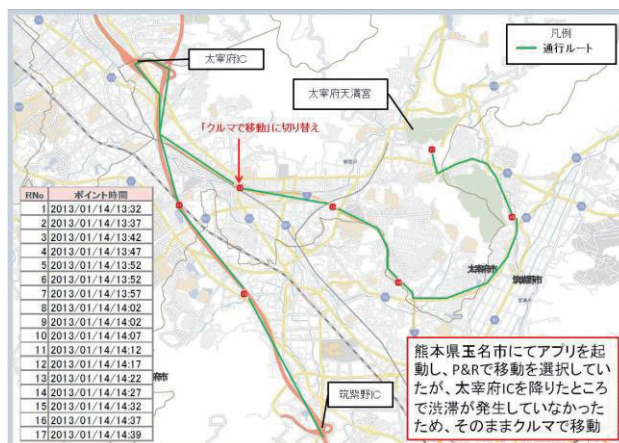
① P&R 情報の自動受信



② GoogleMap との連携によるルート案内



③ 民間プローブデータを活用した情報提供



④ アプリ利用者の軌跡の集計